年間授業計画

福生　高等学校 令和８年度（１学年用） 教科　地理歴史科　科目 地理総合

教　科：地理歴史科　　科　目：地理総合　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　 1 組～　 7 組

使用教科書：（「高等学校 地理総合 世界を学び、地域をつくる」（第一学習社）　　）

教科　地理歴史科　　の目標：

【知識及び技能】	現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに，調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】	地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	地理や歴史に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土や歴史に対する愛情，他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目　地理総合　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
地図やGISの活用技術を身につけ、世界。地域スケールの地理的事象の原因と結果を理解する。	地理的事象と課題を考察し、現在を生きるの視座としてつなげている。	学んだ内容をきっかけに社会の多様な言説に興味・関心を持ち、学習を自己調整している。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A単元　地球上の世界と地図 【知識及び技能】世界の国々・地図の活用方法や課題を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】位置による世界の差異を見出し、地図の活用方法と課題を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】学んだ内容をきっかけにより一層興味・関心を持つ。	地域の特徴調べ 緯度・経度 地軸の傾きによる季節変化 時差の存在 時差の計算のワーク ・一人１台端末の活用（地理院地図・GoogleEarth・大圏航路GIS）	【知識・技能】世界の国々・地図の活用方法や課題を理解している。 【思考・判断・表現】　位置による世界の差異を見出し、地図の活用方法と課題を考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】学んだ内容をきっかけにより一層興味・関心を持っている。	○	○	○	5
	B単元国家の結びつきとグローバル化する社会 【知識・技能】国家の要素やそれぞれの結びつきを変革した諸要因を理解する。 【思判表】　世界の領土問題の原因と主張の争点を吟味し、それとともに生じている移民・難民問題を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】学習をきっかけに社会の多様な言説に興味・関心を持ち、学習を自己調整する。	領土問題 北方領土・竹島・尖閣問題など 議論学習（対話型論証モデル） 観光と、これまでに発生した人々が移動する契機（移民や難民）を諸資料を基にジグソー的に相互理解し、その課題と解法を考察する。	【知識・技能】国家の要素やそれぞれの結びつきを変革した諸要因を理解している。 【思考・判断・表現】　世界の領土問題の原因と主張の争点を吟味し、それとともに生じている移民・難民問題を考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】学んだ内容をきっかけに社会の多様な言説に興味・関心を持ち、学習を自己調整している。（試験に向けた自己調整シートの活用）	○	○	○	5
	C単元　地形と様々な暮らし 【知識及び技能】様々な地形の成因とそれに合わせた人間の暮らしを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】　特色ある地形と、そこで見られる人々の生活をを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】学んだ内容をきっかけに社会の多様な言説に興味・関心を持ち、学習を自己調整する。	プレートテクトニクス・狭まる境界・広がる境界・ずれる境界・新期造山帯・古期造山帯・安定大陸・変動帯・台地と低地扇状地（扇頂・扇央・扇端・伏流水・水無川・湧水） ・一人１台端末の活用（地理院地図）	知識及び技能】様々な地形の成因とそれに合わせた人間の暮らしを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】　特色ある地形と、そこで見られる人々の生活をを考察している。 【学びに向かう力、人間性等】学んだ内容をきっかけに社会の多様な言説に興味・関心を持ち、学習を自己調整している。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2学期	単元　気候と生活 【知識及び技能】世界の存在する気候とそれらに影響を与える諸因子、人々の暮らしを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】　人々の暮らしに対する気候の諸要因を影響を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】学んだ内容をきっかけに社会の多様な言説に興味・関心を持ち、学習を自己調整する。	気温・海流・気圧・大気大循環・貿易風 ケッペンの気候区分 ・一人１台端末の活用　（WINDY・EARTH）	【知識・技能】世界の存在する気候とそれらに影響を与える諸因子、人々の暮らしを理解している。 【思考・判断・表現】人々の暮らしに対する気候の諸要因を影響を考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】学んだ内容をきっかけに社会の多様な言説に興味・関心を持ち、学習を自己調整している。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	単元　人々の暮らしの諸要素 【知識及び技能】人々の暮らしの産業・宗教や文化など、生活に根付く諸要素の関係を考察する。 【思考力、判断力、表現力等】産業・宗教や文化など、生活に根付く諸要素の関係を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】学んだ内容をきっかけに社会の多様な言説に興味・関心を持ち、学習を自己調整する。	土地生産性・労働生産性・商業的農業・水平分業・フィードロット・アグリビジネス・分業化（垂直・水平）・半導体・自動車 ・一人１台端末の活用（Google earth）	【知識及び技能】人々の暮らしの産業・宗教や文化など、生活に根付く諸要素の関係を考察している。 【思考力、判断力、表現力等】産業・宗教や文化など、生活に根付く諸要素の関係を考察している。 【学びに向かう力、人間性等】学んだ内容をきっかけに社会の多様な言説に興味・関心を持ち、学習を自己調整している。	○	○	○	12
	単元　地球的課題と国際協力 【知識及び技能】地球的課題の原因と結果、その対策の方法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】諸課題について、その原因と解決のための視点を考察・表現する。 【学びに向かう力、人間性等】学習を自己調整し、地球の諸課題に当事者意識を持つ。	エシカル・エコロジカルフットプリント・ジェントリフィケーション・セグリゲーション・インナーシティ（南ア・ロンドン） ・一人１台端末の活用（Google earth）	【知識及び技能】衣食住から世界を捉え、グローバル化が生活にもたらす影響を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】諸課題について、その原因と解決のための視点を考察・表現する。 【学びに向かう力、人間性等】学習を自己調整し、地球の諸課題に当事者意識を持っている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
3学期	単元　自然災害と防災 【知識及び技能】世界で生じている諸課題のメカニズムを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自然災害に関するメカニズムや、被災地域の傾向や備えを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】学んだ内容をきっかけにより一層興味・関心を持ち、一市民として地域の在り方に責任を持つ。	災害図上訓練・ゲーミングシミュレーションなど 阪神淡路大震災・東日本大震災・熊本地震・西日本豪雨・熱海土砂災害 ・一人１台端末の活用（重ねるハザードマップなど）	【知識及び技能】世界で生じている諸課題のメカニズムを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自然災害に関するメカニズムや、被災地域の傾向や備えを理解している。 【学びに向かう力、人間性等】学んだ内容をきっかけにより一層興味・関心を持ち、一市民として地域の在り方に責任を持っている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
							合計 70